

施設長	看護師	栄養士	相談員	介護主任	記録者
					佐々木

会議名	大野和幸園 運営推進会議				
開催年月日	令和1年7月26日 (金)				
場所	大野和幸園 多目的室	時間	10:30～11:30		
会議出席者名	町会長：横山 芳信 様 青森市おおの地域包括支援センター：砂川 照美様 オンブズマン：蒔苗 美智子様 入居者家族様 入居者代表様 施設長：吉田 幸子 生活相談員：佐々木 瑠衣				
議題	1. 施設長挨拶                      2. 出席者紹介 3. 入居者様より                  4. 行事について 5. 入所状況                        6. 入所申込み状況 7. 状況報告                        8. 出席者より				

### 1. 施設長挨拶

本日は暑い中、そしてご多忙中にも関わらずお集まり頂きありがとうございます。  
引き続き、こまめに水分補給、電解質を取り入れながら健康管理に努めてまいります。

### 2. 出席者紹介 ※上記参照

### 3. 入居者 様より

施設長：「最近はどうですか？」

入居者：「仲のいい友達がいるんですけど、部屋に閉じこもっているのでさみしい。」

施設長：「そうですね。体調が落ち着いたらまた一緒に過ごしましょうね。」

「お食事はどうですか？」

入居者：「おいしいです。」

施設長：「たくさん食べて健康に努めましょう。」

「お部屋は暑くありませんか？」

入居者：「私はちょうどよいですが、寒いと言っている人もいます。」

施設長：「職員に合わせず、利用者に合わせた温度・湿度に気を付けていきます」

「これからも遠慮なくご意見を下さい。」

#### 4. 行事について ※写真スライドショーにて報告。

##### ○6月・7月の行事報告

- 6/6、7/4 ひだまりの会（音楽クラブ）
- 6/20、7/18 にじの会（音楽クラブ）
- 6/18 若芽保育園慰問 6/18 イトヨーカドー買い物ドライブ
- 6/27 アロマセラピー 7/15 夏祭り 7/20 若芽保育園ねぶた運行

##### ○8月の行事予定

- 8/1 陽だまりの会 8/14 にじの会

#### 5. 入所状況

##### ○長期入所

- ・6月 29床（男性1名、女性28名）平均介護度4.0  
平均年齢88.6歳（最高齢者：101歳、最低年齢者：70歳）  
入院1名 退居0名 入居0名 稼働率98.7%
- ・7月（7/20時点）  
7/16、6/5～看取りケア対象中の101歳女性永眠。  
28床（男性1名、女性27名）平均介護度4.0  
平均年齢88.2歳（最高年齢者：98歳、最低年齢者：70歳）  
入院1名 退居1名 入居0名 稼働率96.8%の見込み

##### ○短期入所

- ・6月 1日平均利用者数 7.6人 利用実人員11名（女性11名）  
4/23 和幸セントラルハウスより新規利用の方1名 SS入所も5/18 体調不良にて入院・SS退所。  
5/10～有料老人ホームより入居目的にて1名 SS入所。
- ・7月 1日平均利用者数 7.7人見込み  
7/3 老人保健施設より入居目的にて1名 SS入所。  
7/11 体調不良・入院の為1名 SS退所。→退院・SS再開予定。  
→現在、1床 空床状態。

#### 6. 入所申し込み状況

- ・新規入居申込者  
R1年5月 4名、6月 4名 計8名
- ・申込待機者  
112名 ※待機者整理中

#### 7. 状況報告

- ・夏祭りについて  
今年もご家族様、地域の皆様沢山の方々に来園頂き、事故もなく大盛況の中、終えることができました。利用者・ご家族様、そして各拠点の事業所の職員、園児、ボランティアの皆さんには大変感謝しております。

- ・若芽保育園ねぶた運行

今年初めての取り組みとなりました。町会長のお声がけのおかげで、運行ルートに大野和幸園を組んで下さることとなり、当園には19時40分頃、ちょうど日が暮れ始めたあたりに、本物のねぶたにも劣らない本格的なお囃子とねぶたと跳人で盛り上げて下さりました。利用者の方々も普段見せないような表情を見せ、大変喜んで下さっていました。

- ・結核検診

7/22 全員対象に胸部X線検査を実施。施設を利用するにあたり、年1回必ず受けて頂いています。

- ・管理者研修を通して

日頃、利用者のリスク管理には細心の注意を払って対策していますが、職員のリスク管理は、自己責任を伴ってくる部分もあり十分とは言えない。今後は事業所の責務として、ここで働く大事な職員の安全管理について考えていきたいと思っています。その一つとしてラジオ体操を推進しているが、他にも個々で体幹を鍛える運動なども必要と感じます。“自分の体は自分で守る”今後の課題として取り組んでいきます。

## 8. 出席者様より

### ○町会長より

- ・大野和幸園の夏祭りに参加。開設当初に比べ、参加者も増え盛り上がっているように感じた。

ひたむきな努力の結果だと思えます。

駐車場スペースが狭いということであれば、地域の空き地やスペースを借りれるかどうか掛け合ってみますか？→大変ありがたいです。可能であればお願い致します。

- ・夏休みに入り、町内のラジオ体操が始まりました。父母の参加も多く、250~300人の参加となっています。又、涼しい所で宿題をやって頂くということで、数日大野会館を開放し現在の所13名程の子供たちが参加しています。
- ・9月15日に中央公園で秋祭りを予定しています。泉川小学校の吹奏楽や若芽保育園の演舞、町内のキッズダンスなどの催し物も計画しています。ご協力お願いいたします。

### ○おおの包括支援センターより

- ・見守りにとどまらず、活動していける認知症サポーターを育成する為、去年ステップアップ講座を開催しました。今年から月1回の認知症カフェへの場で、それぞれの町内の活動を紹介しあったり、さらに3か月ごとに集まって意見交換会を行い、認知症高齢者の見守り体制の構築に向けて取り組んでいます。認知症になっても住みやすい地域づくりが必要とされている中、地域の方々が参加できる場を作ることによって、異常の早期発見につながり、適切な治療に結び付けていくことができる。そんな思いを込めて会の名称を「つながり隊」とつけました。今後も活動等について紹介していきます。

### ○オンブズマンより

- ・お部屋の表札が、その方それぞれの味が出ていていいなと感じた。  
→ご家族様やその方の希望のお名前を表札に書いたりしている。

- ・時間がちょっとできた際など、臨機応変に外出などを企画・実施して頂けるというのは嬉しい。今後も続けてほしいと思います。

○ご家族様より

- ・今年の夏祭りは、施設長の挨拶から園児のよさこいまでスムーズに行われ、すごく落ち着いて鑑賞することができよかったと思う。スタッフの方も準備から後片付けまで本当にお疲れさまでした。過度な負担とならないよう配慮をお願いします。  
→今後も利用者、スタッフともに楽しい行事となるよう作り上げていきたいと思います。

次回運営推進会議 令和1年 9月 日 ( )